

器具の取り付け方法

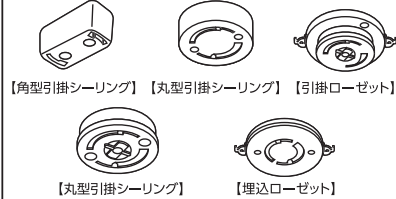
安全のため、主電源※を切り、器具の周辺が冷めてから行ってください。

※壁スイッチなど

1 天井の引掛シーリングを確認する

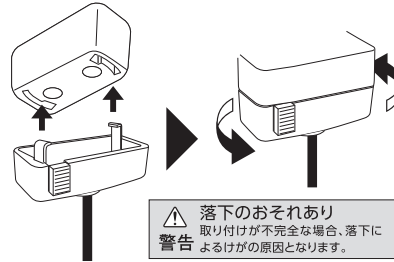
■取り付け可能な引掛シーリング

下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。
(ガタつきや破損が無いことを確認してください。)



これ以外の特殊な引掛けシーリングには
取り付けできない場合があります。

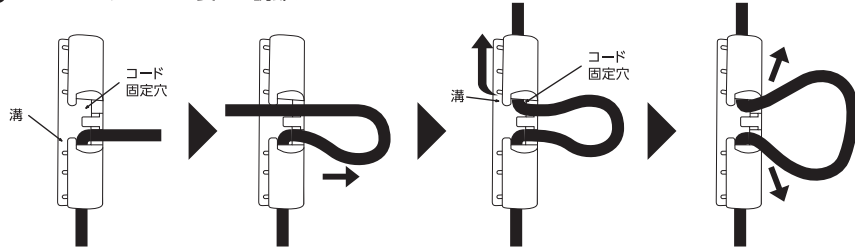
2 器具を取り付ける



警告 落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

アダプターの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向
(時計回り)にカチッと音がするまで回してください。

3 コードアジャスターで長さを調節する



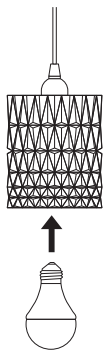
コードアジャスターの溝にコード
を通して図のように下側のコード
固定穴から出します。

短くしたい長さ分コードを外側
に出します。

上側のコード固定穴と溝にコード
を通します。

飛び出したコードを上下斜めに引
いてしっかりと固定してください。

4 電球を取り付ける



※セードの形状は製品毎に
異なります。

注意 必ず電気を消してから
行ってください。
感電の原因となります。

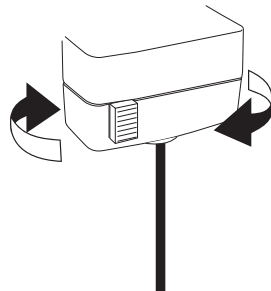
ソケットへ垂直にさして回して
ください

器具の取り外し方法

安全のため、主電源※を切り、器具の周辺が冷めてから行ってください。

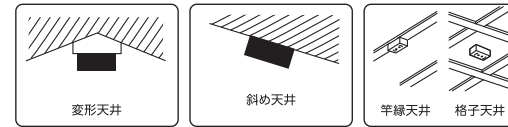
※壁スイッチなど

ロックボタンを押しながら器具を矢印方向(反時計回り)に
回して取り外してください。

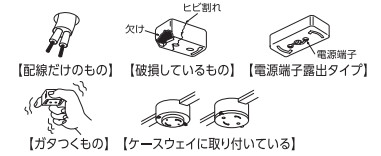


取り付けできない天井

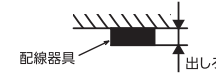
■下図の天井には取り付けできません。



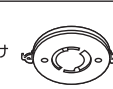
■下図の場合は、電気工事が販売店にご相談ください。



■次の配線器具は、出しろを確認してください。



【埋込ローゼット】
10mm以下は取り付け
できません。



**電気工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事に依頼してください。**

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には
取り付けないでください。器具が落下するおそれ
があります。

※天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

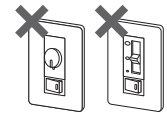
取り付け上のご注意

⚠ 注意

■調光器のある回路では使用しないでください。

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接
続されている場合、器具が正常に点灯しなかったり、故障す
ることがあり、使用できません。右図のような調光器が接続
されている場合は必ず調光器を取り除いてください。

調光器の交換工事は
電気工事に依頼して
ください。



【調光器付壁スイッチ代表例】

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書き換えられた場合
(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センター
にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

器具の取り付け方法

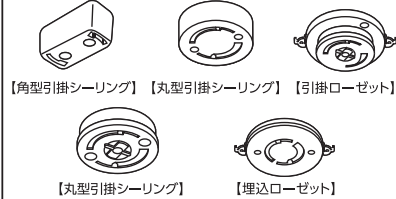
安全のため、主電源※を切り、器具の周辺が冷めてから行ってください。

※壁スイッチなど

1 天井の引掛シーリングを確認する

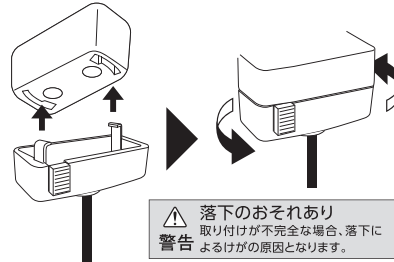
■取り付け可能な引掛シーリング

下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。
(ガタつきや破損が無いことを確認してください。)



これ以外の特殊な引掛けシーリングには
取り付けできない場合があります。

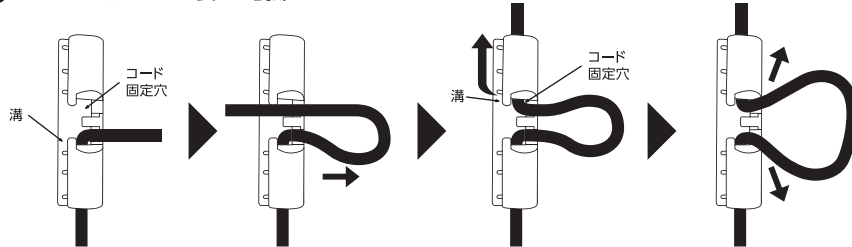
2 器具を取り付ける



警告 落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

アダプターの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向
(時計回り)にカチッと音がするまで回してください。

3 コードアジャスターで長さを調節する



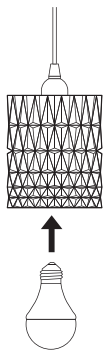
コードアジャスターの溝にコード
を通して図のように下側のコード
固定穴から出します。

短くしたい長さ分コードを外側
に出します。

上側のコード固定穴と溝にコード
を通します。

飛び出したコードを上下斜めに引
いてしっかりと固定してください。

4 電球を取り付ける



※セードの形状は製品毎に
異なります。

注意 必ず電気を消してから
行ってください。
感電の原因となります。

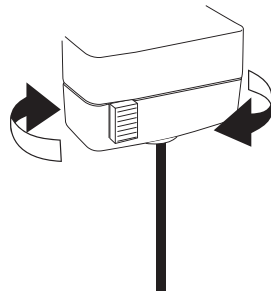
ソケットへ垂直にさして回して
ください

器具の取り外し方法

安全のため、主電源※を切り、器具の周辺が冷めてから行ってください。

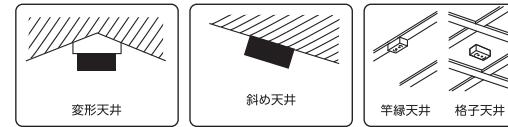
※壁スイッチなど

ロックボタンを押しながら器具を矢印方向(反時計回り)に
回して取り外してください。

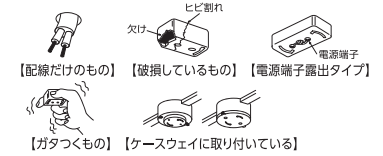


取り付けできない天井

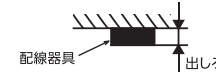
■下図の天井には取り付けできません。



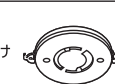
■下図の場合は、電気工事が販売店にご相談ください。



■次の配線器具は、出しろを確認してください。



【埋込ローゼット】
10mm以下は取り付け
できません。



**電気工事は電気工士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事に依頼してください。**

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には
取り付けないでください。器具が落下するおそれ
があります。

※天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

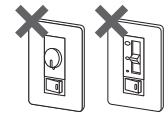
取り付け上のご注意

⚠ 注意

■調光器のある回路では使用しないでください。

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接
続されている場合、器具が正常に点灯しなかったり、故障す
ることがあり、使用できません。右図のような調光器が接続
されている場合は必ず調光器を取り除いてください。

調光器の交換工事は
電気工事に依頼して
ください。



【調光器付壁スイッチ代表例】

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書き換えられた場合
(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センター
にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。